



学校だより

上里町立上里北中学No. 1 3

平成26年10月20日(月)

「きたきらちゃん」の由来 全校朝会校長講話より

上里町立上里北中学校長 秋山 欣彦

上里北中学校のキャラクターが誕生して1年が経ちました。キャラクターの愛称は「きたきらちゃん」ですね。

では、皆さん、きたきらちゃんのいわれを知っていますか。北は上里北中学校の北ですね。きはキラッと光るという意味ですね。

私は、自分なりにより深く考えてみました。

一つは、北中がきらきらと輝くという意味で使われています。

北中が上里町で輝く、児玉郡市で輝く、埼玉県で輝くという意味です。他校の模範となる学校と常々言っておりますが、まさしくこのことを意味します。また、北の中心の方向に位置する北極星ですが、この北極星のように北中が多くの学校の中心となって存在することも意味します。

さて、きたきらには、次の意味もあります。北中が、きらきら輝くという意味で、きれいなピカピカの学校という意味です。無言掃除が行き届き、学校が整備されて美しいという意味です。皆さんの力でこういった学校にしていきたいものです。

3つめです。皆さん一人一人に目を向けてみます。そうすると、きたきらちゃんはまさしく、皆さんの目標や夢を表しています。夢に向かってしっかり進んでください。そして、きらきは、皆さん一人一人が輝いていることを意味します。一人一人がかけがえのない人格として、互いに相手を尊重し、いじめのない明るい楽しい優しさいっぱい学校であることを意味しています。弱い人を支えていける学校を目指します。学び合いの精神をもち、決して人を蔑まず、接することを謳っています。皆さんは、北の空に輝く460個の星です。その中には、北極星もあるでしょう。かけがえのないオンリーワンの存在として、自分を大切に、そして、仲間を大切にして学校生活を送ってほしいなと思います。

